



地域の中で**輝く大学**を目指して

教育指導体制について



田園調布学園大学

Den-en Chofu University

令和7年6月7日

目次

1. 全ての学生が卒業時まで、
本学で何を学び、何ができる
ようになったのかを自分の言
葉で説明できるようになるため
の仕組みについて
2. 学修支援シート、面談、フィード
バック体制
3. 障がい学生支援（サポート
ルーム、支援検討会議、学科会
議）
4. アドバイザー制度・アドバイ
ザーアワー
5. 各種実習指導体制（学生1：
教職員4）

全ての学生が卒業時まで、本学で何を学び、何ができるようになったのかを自分の言葉で説明できるようになるための仕組みについて

▶ **「DCU学士力」**という明確な学修到達目標を設定

- ▶ 5つの基礎力と専門性に基づき、3つのポリシーが設定されています。
- ▶ 5つの基礎力の具体的な定義と評価を行う仕組みづくりを構築しています。
- ▶ 専門性は、学部・学科・専攻毎に設定され、学修した授業と紐付けられています。

▶ DCU学士力を獲得するための仕組みづくりを構築

- ▶ 「DCU学修支援シート」の作成と、定期的な学修面談体制の構築
- ▶ サポートルーム（障がい学生支援室）の設置と合理的配慮の実施
- ▶ アドバイザー制度、アドバイザーアワーの設置

学修支援シート、面談、フィードバック体制について

▶ 学修支援シート

DCU学修支援シート

学籍番号 2510000 氏名 田園ひかる 1年次のGPA 3.86 1年次の出席率 97%

最新の入力してください

1年次

最近の自分

教員からのコメント

教員名

【これから自分】

項目	内容	進捗	達成	達成	達成	達成	達成	達成	達成
1	ボランティア	実際に参加したため	1	社会福祉士	福祉現場で働くため	2	社会福祉士の資格を取って福祉現場に就職する	3	社会福祉士の資格を取って福祉現場に就職する
2	福祉現場でのアルバイト	福祉現場でのアルバイト	2	社会福祉士の資格を取って福祉現場に就職する	3	社会福祉士の資格を取って福祉現場に就職する	3	社会福祉士の資格を取って福祉現場に就職する	3
3	A1 生活方法の改善	とても役に立ちそうだから	3	人の役に立ちたいから	3	人の役に立ちたいから	3	人の役に立ちたいから	3

【学修全般について】

項目	今年度の目標	今年度、それに向けて何をしましたか	今年度の達成に貢献した学習活動	今年度の達成に貢献した学習活動	今年度の達成に貢献した学習活動	今年度の達成に貢献した学習活動	今年度の達成に貢献した学習活動	今年度の達成に貢献した学習活動	今年度の達成に貢献した学習活動
1	英語の勉強	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため
2	英語の勉強	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため
3	英語の勉強	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため

【DCU 学修力（基礎力）について】

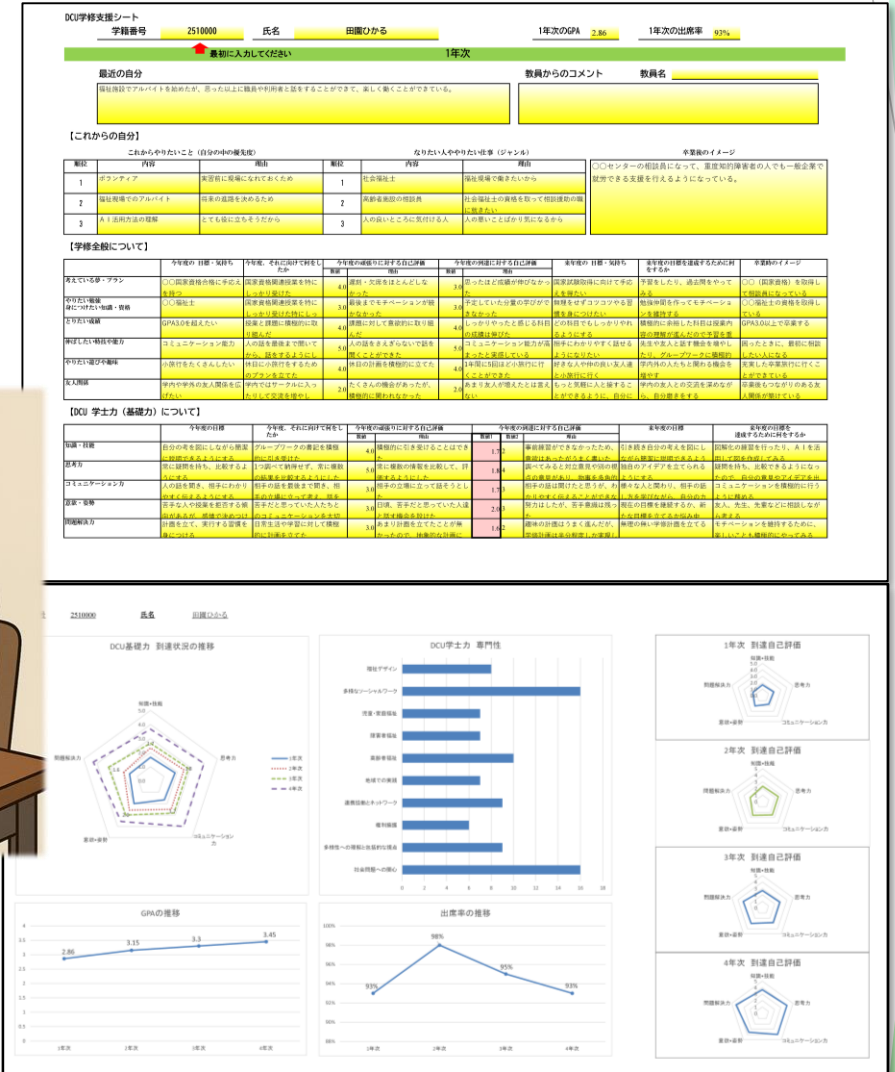
項目	今年度の目標	今年度、それに向けて何をしましたか	今年度の達成に貢献した学習活動	今年度の達成に貢献した学習活動	今年度の達成に貢献した学習活動	今年度の達成に貢献した学習活動	今年度の達成に貢献した学習活動	今年度の達成に貢献した学習活動	今年度の達成に貢献した学習活動
1	英語の勉強	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため
2	英語の勉強	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため
3	英語の勉強	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため	英語の勉強に力を入れたため

前期・後期の成績などに基づいて、学修成果の評価を行います。



学生は、毎年のはじめに「学修支援シート」を使って、アドバイザー（担当教員）と面談しながら、1年間を充実させるための大学生活の計画を立てます。

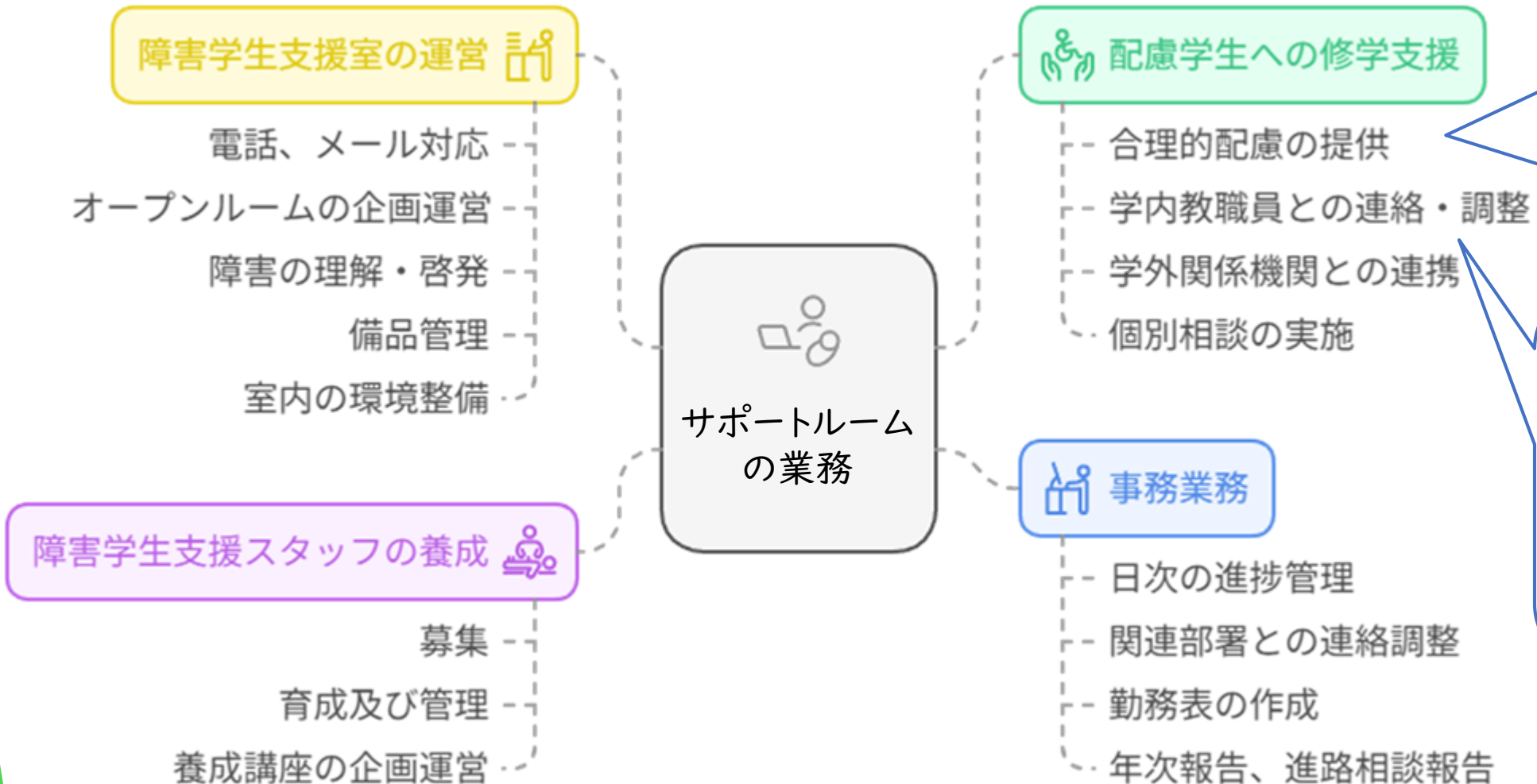
1年間の学びを評価し、次年度に向けた目標設定を行います。



学修成果はグラフ化してフィードバックされるため直感的に理解することができるようになっています。

障がい学生支援（サポートルーム、支援検討会議、学科会議）

障がい学生支援室（通称：サポートルーム）は、大学生活や学修面で困難を抱えている学生と具体的な支援をつなぐ窓口です。講義、演習、実習、就職活動、行事などについて合理的配慮に基づいてサポートをしています。



学生一人ひとりの障がい状況にあわせた支援内容を検討する会議を実施して合理的配慮内容を決定しています。

学生（障がいのある学生を含む）に関する情報は学科会議などでも共有され、大学生活全般に関する支援内容の検討が行われています。

アドバイザー制度・アドバイザーアワー

アドバイザー制度

新しい学びや目標に挑戦し、将来を決めていくことになる大学生活。二人三脚で歩み、どんな相談事にも応えてくれる存在が欠かせません。

アドバイザーとは、学生一人ひとりの学業や学生生活全般を担当制で支える教員です。DCUでは、高校時代までの生徒と先生のような関係が、入学した時から卒業するまで続きます。

1～2年次はアドバイザー、3～4年次はゼミ担当教員がアドバイザーとなります。



アドバイザー制度

学生の充実した大学生活を援助することができるように、大学の専任教員がサポートする制度です。



主な支援のポイント

1 連絡手段の確保

学生が教員と円滑に連絡が取れる方法を保障しています。「でんでんぱん」、携帯電話、SNSなど、様々な方法で連絡できる体制づくりを行っています。

2 退学・留年への予防対応

退学リスクの予兆がある学生と定期的に面談を行ったり連絡を取り合っています。

3 記録と情報共有

一人の教員が抱え込まず、大学全体としてサポートする体制づくりのために、相談内容の記録と分析を行ったり、必要に応じて情報共有ができる体制があります。

4 関連部署との連携

総合的な学生支援を行うために、アドバイザーだけで課題を抱え込まないようにしています。

5 アドバイザーアワー

専任教員が研究室で学生からの質問や相談に対応できる時間が保障されています。

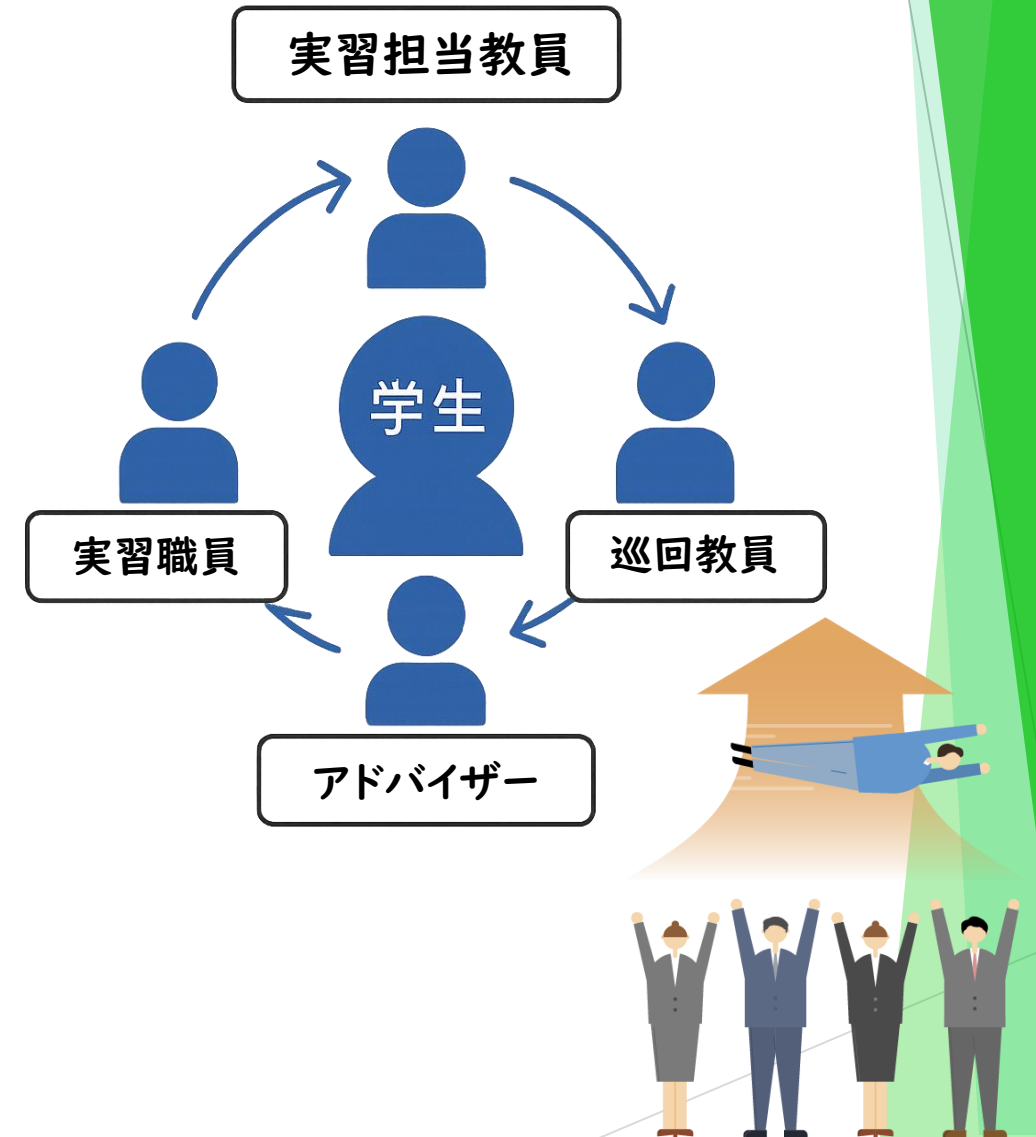
2024年度の学生相談内訳

		学科専攻（所属専任教員数）					
		社会（11人）	介護（6人）	心福/共生（12人）	子ども（16人）	心理（8人）	計（53人）
1	授業に関すること	96件	40件	182件	92件	210件	620件
2	実習に関すること	104件	12件	92件	134件	8件	350件
3	資格・免許に関すること	56件	31件	57件	23件	3件	170件
4	ゼミ配属に関すること	92件	0件	74件	15件	8件	189件
5	その他学修に関すること	33件	19件	49件	5件	10件	116件
6	クラブ活動に関すること	8件	9件	18件	29件	0件	64件
7	人間関係に関すること	44件	19件	43件	35件	5件	146件
8	アルバイトに関すること	22件	12件	10件	3件	2件	49件
9	障害に関すること	32件	2件	22件	4件	5件	65件
10	その他・学生生活に関すること	16件	0件	18件	64件	8件	106件
11	就職・進路に関すること	152件	39件	84件	100件	13件	388件
12	その他	10件	8件	6件	39件	3件	66件
		665件	191件	655件	543件	275件	2329件

各種実習指導体制（学生1:教職員4）

▶ 学生一人ひとりの実習を支援する4人のサポーター体制

- ▶ 福祉施設や教育現場などで行われる実習では、成長を遂げた自分を実感してほしい。そんな思いから生まれたのが独自のサポート体制です。
- ▶ 役割が異なる4人の教職員が「**実習担当教員**」「**巡回教員**」「**実習職員**」「**アドバイザー**」となり、一人ひとりの学生に伴走します。
- ▶ 実習前から実習後まで、継続的にサポートします。



具体的で確実な学修支援を行うための体制を構築

- ▶ 田園調布学園大学では、「実践力のある学生を育成する」、「良い学生を育成する」、「思いやりのある学生を育成する」など、抽象的で時として実効性が伴わない学修目標を掲げるのではなく、客観的かつ具体的な学修成果指標に基づいた学修評価を行い、「**DCU学士力を確実に身につける**」ための学修支援体制の構築を進めています。

